

研究助成金申請書の書き方セミナー ～研究助成金申請書作成のコツを知っていますか～

研究開発支援助成金申請書作成時に、押さえておくべきポイントがあることを知っていますか？

新型コロナウイルス感染拡大による経済活動自粛の影響により研究開発に係る費用を捻出することが困難になっている事業者も多いのではないのでしょうか。コロナ後の世界では、健康・医療分野の研究開発に対するニーズがより高まることが予想されるため、厳しい状況の中でも研究開発を進めて欲しい、その方法の一つに研究助成金を獲得するという選択肢があります。

木原財団はこれまでに神奈川県内のライフサイエンス分野の事業者やアカデミアに対して、戦略的基盤技術高度化支援事業（サポイン事業）や研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）等の各種申請書作成の支援を行っており、ポイントを押さえた申請書作成のノウハウを蓄積しています。

助成金に採択されるためには、ポイントを押さえた申請書を書く必要があります。「内容は良いはずなのに採択されない」と思っている事業者の皆様、この機会に研究助成金申請書の書き方のコツを学んでみませんか。

講師 三宅 善敬/木原記念横浜生命科学振興財団



専門領域

事業戦略、マーケティング

経歴

企業およびアカデミア研究者の事業化支援業務に従事。アライアンス組成、公的資金を活用した研究開発事業、販路開拓、新規事業企画の経験に富む。IT企業勤務、IT企業経営を経て、2011年に当財団入職。一橋大学大学院商学研究科修了（MBA）。

【日時】：2020年6月4日（木）16：00～17:00

【場所】：オンライン開催

【対象者】： **研究開発支援助成金申請を検討中の中小企業担当者**
(事業化を目的とした研究開発支援助成金が対象です)

【プログラム】

16:00 ご挨拶

16:05 「研究助成金申請書作成のコツ（仮）」

公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 三宅 善敬

16:50 質疑応答

【参加費】：無料

【お問合せ】公益財団法人木原記念横浜生命科学振興財団 担当：仲間
E-mail : biblio@kihara.or.jp

お申し込み・視聴方法は <https://applicationbiblio.peatix.com>